

宇都宮民報

—発行—
日本共産党
宇都宮市委員会
弥生1丁目7-11
旭コーポ1階
Tel634-8722



対し、この宇都宮でも「市民の会」賀神文雄議員、民進党の中塚英範議員、共産党の荒川恒男議員が次々と訴え、戦争法廃止へ全力をあげる決意を表明しました。

「市民の会」は、参院選後初の統一アピール行動を8月19日、東武北口で行いました。

戦争の惨禍を二度とくり返してはならない

この取り組みには、民進・共産・市民の野党3党と市民団体、多くの市民が参加しました。

安倍政権の国民欺く改憲策動は許さない！

「市民の会」代表の石田弘太郎弁護士は、参院選結果に触れながら、安倍政権による国民欺く改憲策動に

再び出発 「安保法制（戦争法）廃止！9条守れ！宇都宮市民の会」 戦争法の発動許さず 廃止をめざす たたかいを



左からたのべさん、石田弁護士、宇賀神・荒川・中塚宇都宮市議

7月の参院選栃木選挙区で、野党統一十市民の候補者として大健闘した、たのべたかおさんが夫人とともにかけつけ、アピール行動参加者一人一人と握手。マイクを握りました。

たのべさんは、「戦争の惨禍を二度と繰り返さないため、戦後71年の敗戦の日を機に、日本を戦争する国に引きずり込む改憲を許さない決意を固めましょう」と訴えました。

南スーダンPKOで自衛隊の任務と武器使用が拡大が現実！
市民の会

「市民の会」では、今後も毎月19日、午後4時〜5時まで、東武北口の統一アピール行動を続けることにしています。



戦争法廃止、立憲主義をとり戻す、この一点で大同団結しよう

JCHO うつのみや病院

南部地区の中核病院として 役割担うことが望ましい

市が厚労省に意見書提出



JCHO うつのみや病院

たものとなりました。市の意見書は患者の約7割が市南部地区の住民であることなどをあげ、「地元住民等との間で培われた信頼関係に基づき、引き続き、南部地区に根ざした中核病院としての役割を担うことが望ましい」としています。

厚生労働省所管の独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）うつのみや病院の「中山会」宇都宮記念病院への譲渡計画問題で、宇都宮市は8月19日、（JCHO）うつのみや病院の存続を求める意見書を厚労省に提出しました。栃木県も同日ほぼ同趣旨の意見書を厚労省に提出しました。

厚生労働省所管の独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）うつのみや病院の「中山会」宇都宮記念病院への譲渡計画問題で、宇都宮市は8月19日、（JCHO）うつのみや病院の存続を求める意見書を厚労省に提出しました。栃木県も同日ほぼ同趣旨の意見書を厚労省に提出しました。

その後の動きでは、下野新聞8/23付は、JCHO本部の尾身茂理事長が「今後も地域で求められる医療・介護を提供していく意向」とする意見書を8月22日、厚生労働省に提出したと報道しました。

71回目の終戦記念日 平和を築く決意新たに

8月15日、戦後71回目の終戦記念日を迎えました。

戦争の悲惨さを語り継ぎ、平和を築く決意を新たにする日です。

県都宇都宮では、党県委員会と党宇都宮市議員団が合同で市内を回り、インターパークで終戦記念日街頭演説会を行いました。

荒川議員の司会のもと、福田くみ子市議、野村節子県議が、戦争の中を生き抜いたお母さんの姿を語りながら、日本を「戦争する国」に引きずり込む憲法改悪を許さない決意を固めようと訴えました。

小池一徳党県書記長は、参院選で憲法改正に一言も触れなかった安倍政権が選挙後、改憲に意欲を示していることについて、「国民は、改憲に白紙委任を与えていない」と指摘し、その対応を厳しく批判。安倍内閣の改憲の野望を打ち砕き、平和憲法を守るため、力を合わせましょう」と呼びかけました。



街頭宣伝を行う左から野村県議、福田市議、荒川市議、小池書記長

第58回全国自治体学校 荒川つねおレポート ②

自然災害からの復興と地域連携

防災政策から 事前復興政策へ

最終の3日目は、全体会で西堀喜久夫さんの特別講演がありました。西堀さんは、愛知大学地域政策学部教授で財政学・地方財政を研究。1975年の阪神・淡路大震災時には、神戸市 真野地域に滞在して震災とコミュニティについて観察と研究を行い、2011年からは東日本大震災と地方自治・地域連携に関する研究を行っていた。

「自然は絶えず変動しており、自然災害は社会の在り方と取り組みによって被災の程度と内容が決まるとの立場から、直近の二つの大震災を振り返りながら「事前復興の視点から地域連携・受援力問題を提起しました。受援力? 初めて耳にする言葉です。東日本大震災以降、脚光を浴びている概念であり、それは「支援を受ける体制を被災地が整えていなければせっかくの支援も効果が減殺されてしまうとのことです。」

まさに、目を見張る重厚な内容の特別講演に引き込まれる時を過ぎました。

自治体学校こぼれ話

鉄人28号に会いにゆく

3日間の全日程終了後、新幹線乗車前の時間を活用して、阪神・淡路大震災で最も大きな被害を受けた長田地区に足をのびました。JR新長田駅南側、若松公園内に直立時18mにも及ぶ鉄人28号のモニュメントが設立されています。神戸出身の漫画家、故横山光輝さんの1956年の作品「鉄人28号」に登場するキャラクターを再現したものです。新長田にゆかりの深い横山光輝さんの作品の魅力でまちを盛り上げようと地元

の商店街が中心となつて立ち上げられたNPO法人が震災復興と地域活性化のシンボルとしての期待を託し、作られたとのこと。阪神大震災でこの地域はまさに壊滅状態になってしまい、この周辺の5つの商店街も瓦礫の山になってしまったとのことですが、駅を中心に大型マンションおよびビジネスビルが林立する中に、現在はアーケードが整備さ

れ、商店街に入ると明るく幅の広い通りで、レンガが舗装されており、復興の足取りが見て取れました。

大震災前と今日の状況の中で、そこに住み、暮らしを営んでいた住民の願いと要求が、この復興のまちにどのように反映され、生かされたのか、いま、どの様に生活しているのか。そんな思いを胸に鉄人28号に別れを告げました。



鉄人28号のモニュメント (新長田駅南側 若松公園内)

日本共産党宇都宮市議員団 定例無料

市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅
道路・交通安全・その他なんでも・・・

◇日時 9月10日(土) 午後2時～4時

◇会場 姿川地区市民センター 和室第一

◇連絡先 日中 TEL632-2622 (党市議員団控室)
土・日・夜間 TEL634-8722 (党市委員会)

※8月の相談会は休ませていただきます。

相談ご希望の方はできる限り事前にご連絡をお願いします。
秘密厳守します。弁護士が協力します。